

## 平成21年度第3回伊勢地区地域審議会会議概要

- 1 開催日時 平成22年3月16日（火）午後7時～午後8時40分
- 2 開催場所 伊勢市役所東庁舎4-2会議室
- 3 議事内容 ①会長からの報告  
②「当該地区の現状と課題及びその具体的解決案について」のまとめ
- 4 出席委員 浦田宗昭委員、奥山孝人委員、櫻井治男委員、柴原加代子委員、杉田英男委員、竜田和代委員、中村基記委員、春木千富委員、馬瀬清美委員、松月久和委員、山本晃委員、山本幸正委員
- 5 欠席委員 池田千恵美委員、小寺留男委員、佐久間泰子委員、前田政吉委員、山上智寛委員
- 6 出席職員 財務政策部長、行政経営課長、行政経営課副参事、行政経営課政策係員1人

### 7 議事概要

#### (1) 会長からの報告

(会長)

以前に、この審議会でごみの収集方法等の統一についての意見を議論した時に、伊勢市らしい景観に配慮をとることが話題となっていたが、先日福井県大野市へ行った時に、町中に湧き水が流れており、水を大切に守っているところで、景観を整えるために、ごみを集めるステーション「ごみのいえ」を設置していたので、例として紹介をさせていただきます。

#### (2) 「当該地区の現状と課題及びその具体的解決案について」のまとめ

(会長)

本日は、これまでの議論をどのような形で報告するか、案を基に意見を頂き、形にしていきたい。2ヵ年を経て、伊勢地区として「地域の課題」について、審議会においては、どのように取り扱っていくのか検討を行い、平成21年度からは、ミーティングで議論を行ってきた。それらの資料に基づいて、たたき台（案）を作るところまで至っており、本日は、意見を頂き、再度まとめを行い、もう一度4月以降の審議会において、提出案としてまとめていきたいと考えている。今回は、最終決定ではなく、まとめ方の枠組みについて、お諮りしたい。

(副会長)

たたき台（案）に沿って、説明。

全体の3つの大きい柱としたまとめ方、枠組みの構成について、何か意見はあるか？

⇒ 意見なし。

内容などについて、意見は？

(委員)

伊勢市の経済活性化について、課題のテーマは、これだけでは周辺の人々の元気が出てこないように思う。若者の働く場所、観光だけに頼らない、企業誘致にも力を入れてほしい。

(委員)

伊勢市の経済活性化について、伊勢の課題や経済的なことを考えると、内宮に一極集中していることが問題としてあり、伊勢市周辺の山田地区の活性化が大切である。経済的な面で、伊勢は観光で外貨を稼ぎ、それを内部経済に循環させてきた町で、観光は大きな柱である。外宮前に人を呼ぼうと、楽市、朝市などソフト面の仕掛けを様々に行っているが、うまく活性化していないことの理由は、大きなハード面に手をつけていないこと。内宮になぜ賑わいがあるか、おかげ横丁など大きな民間の資本が入った。外宮前で考える必要があることは、行政しかできないこと、例えば道路やインフラ整備、民間の方もある程度投資をしないと元気にならない。行政や経済団体、民間が外宮前から駅周辺に向けての市民のコンセンサスを得た共通の計画や認識を持つことが大事である。

(副会長)

皆さんの意見も、山田地区、駅前に賑わいを取り戻そうというのが共通の思うところで、まず共通のビジョンがいるのではないかと、という意見である。

(会長)

課題のテーマの方で活性化と単に書いているが、活性化のためのビジョンを作りなさい、との言い方もあるが、そのほうがより具体的である。そのビジョンをどのように作るかとの方策の中に、ビジョンづくりにどういう形で関わって作るのかとの提案の方がいいと思う。

(委員)

内宮と外宮の関係、移動手段によって違うが、30分以内で行き来できるにも関わらず、なぜ外宮前に人が来ないのか。高速道路が上限1,000円になり、たくさんの方が来ているが客単価が下がっており、伊勢市全体で考えなければいけない大きな問題である。

(委員)

外宮前で外宮以外に案内できるような名所がない。外宮までは案内できるが結局ハードのしっかりしたおはらい町へ人が流れる。河崎など、うまくローテーションさせていけるソフト面もなく、インパクトにかけている。

(委員)

おかげ横丁ができる前の宇治地区では、内宮前バス停周辺までしか人が行かなかった。なぜ変わったのか、民間資本が投資を行い、それが呼び水となり、それぞれが刺激されてきた。それを今、外宮前でできるのかというところが難しいが、人を呼ぶ、呼び水を作る必要がある。かつて山田の町は、交流拠点としての機能を持っており、観光の交流拠点となるものが需要である。例えば宇治山田郵便局の移設など何か1つハード的なきっかけを作ることによって、活性化していくのではないかと。遷宮までに何か道筋をつけていかないと次の20年間で沈んだままになってしまい、伊勢の観光に問題となる。今のままでは、誰も手をつけられない、行政の役割と民間の資本を合わせて、何か動く必要がある。

(委員)

経済活性化の部分で、課題のテーマ1と2は、同じ観光のことであり、課題の内容で若者の職業創出が経済活性化として、テーマにあったほうがいいのではないかと。イベントを行ったとき、外宮で参拝をした後、100人が一度に昼食を取る場所で困った。また、外宮と内宮の区別がつかない人もみえて、チラシを配布していたが、そのような情報発信は必要と思う。若者の働く場を考えることがテーマにあってもいいと思う。

(委員)

昔は鉄道が中心であったため、必然的に外宮前が窓口となり、その前の時代は、宮川の渡しから歩いてきて、外宮を中心に、二見や内宮に参ったが、現在は道路が整備され、車の時代となり内宮へ直接行けるようになった。また、観光のあり方として移動手段が便利になり、伊勢で参拝し、二見や鳥羽へいけるが、その中で、時間的な余裕がないことから外宮が観光コースから外れていった。

(委員)

問題となるのは内宮へ一極集中していて、どのように両宮へ参っていただくか、外宮の前にどれだけの魅力を作れるか、それによって回遊が生まれた時、内宮の時間的な集中が緩和され、同時に山田地区に人が集まることで経済的な効果が生まれる。他の観光地からみると年間 200 万人の観光客でどこが不満なのかとの声もある。

(委員)

伊勢市駅前から外宮へ歩いていっても入ろうと思う店がない。

(委員)

外宮もPRの仕方では有名にできると思う。

(委員)

年間 200 万人きている外宮前に大きな投資ができればいいが、今の経済情勢では難しい。どのようにして最初の一步を踏めるか、行政の力、公共の部分、民間だけではできず、仕組みを作らないといけない。

(委員)

内宮、外宮があって、その間にいろいろとまつわるものがある、それらをつなげることができないか。観光に値する、魅力あるものがあればつながっていくのではないか。

(委員)

史跡や名所を巡るイベントがあるようで、河崎あたりでも団体がいるが、外宮から内宮へ参拝する流れはあるが、外宮前の区域でお金を使うような流れがない。昔の建物など史跡やポイントとなるものが外宮前にない。伊勢市駅でも宇治山田駅のような建物の雰囲気があれば見ようとする人もいる。観光する目玉となるものがない。

(会長)

伊勢市の経済活性化について、審議会の柱として掲げることはよいか。⇒OK

課題のテーマについて、伊勢市駅前というのは、伊勢地区だけでなく他地区の方も大事であると言って頂いているので、1つのポイントにおく。もう一つは、集客交流はしているが、市内だけでなく市内の中でも集客交流と同時に若者の何かにつながっていくとの意見。この中で、集客交流のあり方に変えて、若者の職業創出をテーマに入れるということによいか。⇒OK

(委員)

観光は、観光客が来てくれることで大きな経済波及が生まれる。外宮、内宮と共にこの地域には様々なものが育まれているが、大きな観光資源で見えなくなっている。その地域では当たり前だが、観光客には目新しく感じることもある。観光も、若者の勤め先と考えると裾野は広い産業なので、様々な力を観光に入れながら、客観的に伊勢を見た観光ポイントの掘り起こしをして、自分たちで誇れる、自慢できるものを提案して、違った観光資源が掘り起こせるのではないかと思う。

(委員)

外宮まで、札を配布し、店に行くのと利点があるなどのことを行っていたが、PRが弱いのではないかと。

(委員)

日本を6地区に分け、6種類のひもの色でどこから来たかわかるようになっており、コミュニケーションを取るための手段となっているが、まだ浸透していない。以前の旅行は、観光ポイントばかり巡り、その地域の人との交流がなかったが、今は話し掛けてお互いにその地域の人と知り合い、地域性などを肌で感じていくような形になってきている。

(委員)

神戸などに行くと、観光ポイントを巡るマップがあり、伊勢でも若い人は、調べて歩いてまわる人がみえるが、その案内が不足している。ルート上で巡れるようにすれば、その途中でいろいろと店に入れる。二見の御塩道やおんべだいに参加したが、伊勢でも知らない人もいて、そういったものをつなげていくと、様々なところへ観光に行ってもらえるのではないかと。

(委員)

若い人はインターネットで情報を得ている。内宮ありき、外宮ありきではなく、情報の仕掛け人や若い人の知恵、若い人が情報を得るようなことを考えていくといいのでは。

(委員)

地区の情報、習わし、まちの何気ないイベントが観光客にうける。

(委員)

解決の方策で、『協働で動く』所にある「外宮前の・・・」と「観光客だけでなく・・・」は、『住民や民間で動く』所に入るのではないかと。『市が中心となり動く』所は、外宮や内宮の違いの情報発信、史跡・名所のマップはあるが、巡るコースや所要時間を入れたものの情報発信を市が中心でもらいたい。企業誘致について、お金を使ってしなくても、観光でいけるのであればその分のお金を観光に使えばいいのではないかと。また、昔は電車で来て、外宮、そこから内宮へ市電で巡回でき、流れがよかったが、現在は高速から内宮へ行きやすくなっており、外宮に行きにくい。パークアンドバスライド実施時に、伊勢西インターで降りられないのは、山田地区に行き難くしていないかと。巡回バスにして、外宮から内宮へ行くように本数やルートを考えてもいいのでは。山田のほうに人を運んで、外宮から内宮へ行くような形を取れないかと。

(委員)

伊勢市駅前の活性化、商店街の活性化、山田地区の活性化を前提において考えると、観光客が伊勢市駅に降りて頂くことが一番いい。宮川に大きな駐車場があつて、そこに車を止め、無料のシャトルバスや鉄道に乗ってもらい、伊勢に来る。極端に言えば、観光客は伊勢市内に車で入ってはいけないようにしては。

(会長)

活性化について、大きな柱を2つにし、課題の内容や方策について、柱に対応させた形で意見を入れながら提案のまとめをしていく。

今まで各委員会が協議、提案しているが、お互いを知らないままにそれぞれ意見を出し合っているという意味で、もう少し委員会を整理して、市からもこの委員会はこの議論をしているとの情報を出した中で、委員会を行ってはどうかとの提案であるが、

いかがでしょうか。

(委員)

委員会などへもっと若い人が参加できないか。若い人の考えがどこにあるのか、町の活性化の点で年齢の高い私達が考える時間は先が短く、若い人には若い人の考え方があり、例えば、若い人に新道の店舗を貸して、自分達のやりたいことをやらせてみてはと提案した。若い人の考え方で人を呼ぶので、自分達の興味のあるところしか情報を得ない。伊勢市全体の先を見越して考えるなら若い人たちを入れて進めていく考え方が必要ではないか。外宮の話の中で、自分たちでしなければ、市や行政を頼ってでは活性化はありえない。若い人の意見を取り入れることが必要で、違った視点、媒体を使って、全然違った世界が開けるのではないか。

(会長)

今の意見は、委員会の中で年代の幅を持たせる委員会の構成としたほうがいいのか、との意見。

(委員)

市政など先を見込んだ計画を立てる委員会であればなおさらである。

(会長)

今までの議論では、その部分はなかったため、もう少し若者を取り込んだ委員会を、とのことを文章の中に入れる。

(委員)

課題のテーマ、「地域審議会と各種審議会・委員会のあり方」としたら、大きなテーマの意味合いとすると若者の参画となるが、委員会のあり方とすれば、若者をテーマに持ってくるのか、課題の内容に入れるのか。構成と参加意識とあるが、意味的には構成になる。

(会長)

若者の審議会への参画について、前文のところに記載することで、課題の内容に記載されている、「審議会委員の構成」の部分とつながる。それぞれ課題の内容やテーマについては、表にまとめたものを取りあえず入れているので、言葉を補うことも考えられる。

今回は、委員会の作り方というよりも、まずは伊勢市の審議会に意見を付して、思い切って整理をされるのもいいのではないかと、ということで、伊勢市の審議会のあり方として提言しているがよろしいか。

(委員)

まちづくり市民会議と重なるところがあり、参加されている方がよくわからなくなっているのではないかと。市の委員会とまちづくり市民会議の違いがわからなくなり、同じ事をしているとの意識になる、位置付けを明確にしたほうがいい。

(会長)

1つの委員会を取り上げることは難しいが、伊勢市のほうでどういうスタンスでその会議に関わるかという点にも、関わってくる。

市民生活とコミュニティについては、いかがでしょうか。様々な課題をここに入れているが、今までの議論で、市民生活の中でコミュニティが大事である、それに対し様々な施策を考えてもらうようにしましょう、ということが出ており、その一つが市と地域との情報共有がスムーズに行っていることが大事、というのがポイントにあった。その

観点からまとめている。

(委員)

課題がたくさんあり、まとめられない。審議会の答申としては、これだけの課題が多いと難しい。

(会長)

今日の意見交換の内容や、資料を再度読んで頂き、いろいろと意見が出てくると思うので、意見を今月中に頂き、もう一度まとめ、ミーティングで検討を行い、6月頃に開催する審議会で最終決定としたい。

○次回の予定

・ミーティング

5月11日(火) 19時より 市役所東庁舎4-2会議室

・伊勢地区地域審議会

6月1日(火) 19時より 市役所東庁舎4-2会議室

以上